

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任			
芸術	美術 I	2	1年次	石川 潤			
使用教科書	日本文教出版	高校生の美術 1	使用副教材	なし			
科目の目標				道徳教育のねらい			
中学校美術での学習を踏まえ、美術の幅広い活動を通して、美術を愛好する心情を育てるとともに、生涯にわたり美術を学び親しむための基礎を養うことを目標とする。				芸術を愛好し、美を探究する過程で、自然への感謝と生物に対する尊敬の念を持ち、他を思いやる心を育てる。			
学習活動内容		市函DP（本校で身に付けさせたい6つの資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・共同力	計画実行力
1	導入・美術 I オリエンテーション	○		○			
2	油彩オリエンテーション・練習	○	○	○			○
3	油彩画①	○	○	○			○
4	鑑賞	○		○	○	○	
5	油彩画②	○	○	○			○
6	合評	○		○	◎	○	○
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に取り組む態度			
	美術や美術文化を幅広く理解し、創造的な表現に必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している	感性や想像力を働かせて主題を生成し、創造的な表現の構想を練っているか		美術の文化を理解し、意欲的・主体的に授業に取り組んでいるか			
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	作品	発表	鑑賞		
	関心・意欲・態度	◎		○	○		
	思考・判断	◎	◎	◎			
	技能・表現	○	◎	○			
知識・理解	○	○	○	◎			

美術 I 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時 数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4月	美術オリエンテーション	・芸術の分野のひとつである美術についての考え方、取り組み方を理解する	・プリント、教科書による解説(2)	2	
		油彩オリエンテーション	・油彩画についての基礎的な知識や作品についてを学ぶ ・制作の流れについて理解する	・油彩画の基礎知識 ・道具について ・参考作品から技法を知る(2)	2	
	5月	静物画(練習)	・基本的なモチーフであるリングをグループで制作し、それを通して油絵の具の使い方や表現技法を学ぶ	・準備、後片付けについて(1) ・下描き、彩色(7)	8	
	6月 7月 8月	静物画(ピンのある静物)	・あらかじめ用意した複数のモチーフをグループで囲み制作する ・油彩画の技法を用いて、様々な表現を学ぶ	・下描き、彩色(16) ・中間合評会(2) ・合評会(2)	20	
	9月	鑑賞(名画から学ぶ)	・過去から現在に至るまで遺されてきた巨匠たちの作品についての興味を深め、美術を愛好する心情を育てる	・教科書や画集からそれぞれの感性に合った作品を探し、その作者についてや作品の時代背景などについて調べ、グループで発表する。	3	
後 期	10月 11月 12月 1月 2月 3月	人物画	・自画像をモチーフとし、様々な名画の色彩やタッチを参考に油彩画を制作することで、作者の思いや表現技法を学び取り、技術の習得を目指す。	・人物画オリエンテーション(2) ・デッサン(4) ・下描き、彩色(24) ・中間合評会(1) ・合評会(2)	33	
	1月	美術館鑑賞	・本物の絵画や彫刻に触れ、そのよさを知るとともに美術を愛する心情を育てる	・函館美術館を訪問し、学芸員の方からの解説を受け、作品を鑑賞する(2)	2	